



おばちゃんのくれた「おまじない」



2年 組 名前 ()

①

②

③色々な仕事を見てみよう ～救急救命士～

救急救命士の業務では、例えば心肺停止などの重い症状の患者が快復してお礼を言いに来てくれたときなど、うれしいと感じる瞬間がいくつかあるそうです。
また、基本的には怪我や病気で苦しんでいる人に直面するシーンが多くなってきますが、その中で出産現場に立ち会い、無事に赤ん坊が産まれたときは、救急救命士として数少ないハッピーな現場になるとのことです。

救急救命士という立場上、危機的な状況に置かれた人に対応することが多く、もちろん助けたいという気持ちを強くもって救護活動に従事していますが、残念ながら助けられないケースもゼロではありません。
どれだけ一所懸命に処置をしたとしても助けることが難しいときには、大変さやつらさを感じてしまうようですが、いかにして自分で克服していくかも、救急救命士として働いていくなかでは重要と、ある救急救命士は話します。

色々な仕事を見てみよう～社長～

「社長」という立場だからこそ経験できることがたくさんあるというところです。たとえ小規模な組織であっても会社のトップに立てるのは限られた人だけです。経営者としての視点を持って自らビジネスを動かしていくなかで、社員とはまったく異なる刺激を感じられます。また、社長になると人付き合いの幅も広がっていきます。他社の社長や重役、あるいは各界の著名人などと出会えるチャンスもあるため、価値観を広げ、より充実した人生を送れるかもしれません。

会社のトップに立つ社長は、自社で起こることのすべてに責任をもつ立場です。誰か他の人に指示されて行動するのではなく、自ら重要な経営事項を判断し、会社という大きな組織を導いていかななくてはなりません。事業を成功させ、きちんと売上を出さなくては従業員に給料を払うことができませんし、取引先との信用も崩れ落ちてしまいます。社長は、自分の決断によって会社の未来が変わってくるということも過言ではありませんから、日常的に抱えるプレッシャーは相当大きなものになります。

④

「私は、仕事をする上で、

」

友達の答えをメモしよう。